



おおゆストーン新聞



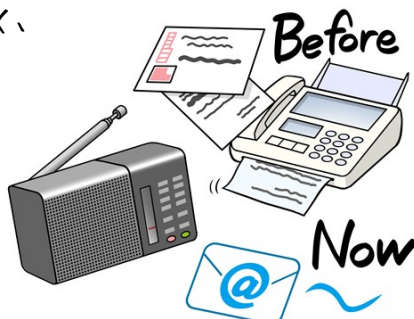
いつもご愛読ありがとうございます。おおゆ石材の三上です。さて、彼岸を過ぎ秋の深まりを感じる10月ですが、旧暦では神無月にあたります。この時期に八百万（やおよろず）の日本中の神々が出雲地方に集まるとされることから、神がないということで神無月と言われ、出雲では逆に神在月と呼んでいるそうです。

これであるほどと思っていたいただきたいところですが、これは俗信とされており、「かなづき」の「な」は「～の」という接続を表す語なのだそうです。それに「な」＝「無」という字を当て、後に御師と呼ばれる宗教者が“神々が出雲に集まる”と広める役割を果たしたのだそうです。このように趣のある言葉だと思っていたものが実は違う意味だったということが、皆さんの周りにもあるかもしれませんので、一度気にしてみるのも一興です。

知っていますか？ 10月の記念日

●10月25日は「リクエストの日」です

ラジオの生放送中にリスナーが希望する曲目をリクエストする形式は、1936年のこの日にベルリンで始まったとされています。その後、リクエスト番組は大ヒットしました。リクエストの方法も、ハガキや電話、FAX、最近ではメールやWEBサイトのフォームから等、時代とともに変化しています。



■発行者：おおゆ石材

大正12年以来、津軽の皆さまとご一緒に歩んでまいりました。石やお墓のある、豊かな暮らしを、お手伝いしてまいります。



じん おかざき よこやま みかみ

弘前バイパス店 弘前市石川春仕内103-1
浪岡ステーション 青森市浪岡 浪岡細田1-4
ストーンマルシェ 平川市岩館山の井127-3
0120-63-1483 (有)大湯石材店



～お墓・仏事のミニ知識～



★出雲には行かない、お留守番の神様

神無月(かなづき 旧暦10月)の語源として、
「全国の神様が出雲に集まって地方にいなくなってしまうから」という説は、聞いたことのある方も多いのではないのでしょうか？その説では、恵比寿様やかまど神など神様達の留守を守る「留守神」もいるとされており、留守番を務



めてくれる恵比寿様に感謝を捧げるため、同じ時期にえびす講・えびす祭りが行われるようになったとも言われています。実は、語源としては「神無月」の「無」(な)が元々は「の」の意味、つまり「神の月」だからという説も有力なのですが、いずれにせよ秋の実りを迎える10月は、昔から神々を大切にしてきた月だったことに変わりはないようです。

仏事クイズ Q&A

知っているようで知らない仏事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。

Q

「魚のように寝る間を惜しんで修行せよ」という意味が込められた「木魚」。次のうち、木魚を使わない宗派は？

- ① 天台宗
- ② 浄土真宗
- ③ 曹洞宗

ヒント

修行ではなく、阿弥陀仏の力を信じて念仏することで、極楽往生ができるという教えを説いています。



まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの思いで、発行しています。